

2022年度 株式会社ケーブルネット下関 放送番組審議会 議事録

【開催日時】 2022年11月25日（金） 午前15時00分～16時30分

【場 所】 シーモールパレス 3F エメラルドの間

【出席者】

放送番組審議会委員：7名中 7名出席 ※敬称略・順不同

<会 長>

宇原 泰司 (下関商工会議所 事務局長兼総務部長)

<副会長>

砂原 雅夫 (下関市立大学 特命教授)

<委 員>

金子 岳夫 (林兼産業株式会社 総務部 部長)

前田 一城 (下関市総合政策部 部長)

広瀬 誠 (株式会社みなと山口合同新聞社 執行役員 営業局長)

沼 孝宏 (サンデン交通株式会社 常務取締役総務部長)

渡邊 康弘 (株式会社山口銀行 取締役執行役員 本店営業部長)

放送番組審議会事務局：7名出席

岩尾 克也 (株式会社ケーブルネット下関 代表取締役社長)

藤野 悦郎 (株式会社ケーブルネット下関 常務取締役)

立石 靖治 (株式会社ケーブルネット下関 地域プロデューサー)

軍神 尚美 (株式会社ケーブルネット下関 地域プロデューサー)

篠原 有 (JCOM株式会社 J:COM プロダクション本部 リージョナルマネージャー)

有馬 教之 (JCOM株式会社 J:COM プロダクション本部 北九州・下関チーム)

藤田 洋之 (JCOM株式会社 J:COM プロダクション本部 北九州・下関チーム)

【議事内容】

1. 開 会

1) 会長挨拶

宇原 泰司

2) 新委員挨拶

金子 岳夫

前田 一城

3) 株式会社ケーブルネット下関代表挨拶

岩尾 克也（株式会社ケーブルネット下関 代表取締役社長）

株式会社ケーブルネット下関は、今年で開局 24 年になる。

これもひとえに地域の皆さまの支えがあつての事と感謝を申し上げたい。

新型コロナの蔓延から早くも 3 年が経とうとしており、我々の生活様式や放送の形態が変化してきた。

今年は関門海峡花火大会が久しぶりに開催され、中止されていたスポーツイベントなども徐々に回復し、活気を取り戻してきつつあり、

地域に貢献すべく、これらの行事やイベント、スポーツ関係をより多く取材し放送するように心がけてきた。

本日は、番組への忌憚のないご意見を受け賜り、番組制作に力を入れていきたい。

2. 番組制作方針説明

篠原 有(JCOM株式会社 J:COM プロダクション本部 リージョナルマネージャー)

視聴者に見てもらえる番組作りを念頭とし、

制作レベルと質の向上を目指している。

番組編成にあたり、アマチュアスポーツの充実を図るべく、フィンランド発祥のスポーツ「モルック」の番組や社会人サッカーチームの生中継を企画した。

番組の視聴促進としてのプロモーション活動や制作費用捻出すべく広告収入増にも力を入れて、今年度は運営している。

3. 2022 年度 放送番組内容説明(事務局)

- ・レギュラー番組紹介

「WEEKLY トピックス～下関～」

「ジモトに乾杯！居酒屋ゴリけん」

- ・特別番組

「第 104 回全国高等学校野球選手権山口大会」

「関門海峡花火大会生中継」

「第 15 回 J:COM 杯ミニバスケットボール大会」

「あっ、こんなところにも！山口県内の SDGs」

《質疑応答》

委員：「WEEKLY トピックス～下関～」で取り上げるトピックス（ニュース）の本数が前身の番組と比較して少なく感じる。下関の出来事をもっと知りたい。

事務局：貴重なご意見として承り、検討させて頂く。

4. 番組審議「モルックしませんか!？」(全編上映)

《質疑応答》

委員：番組が企業紹介とモルックの2つの番組に分かれているように見える。関係性を持たせるために、先にプレイヤーの紹介等があれば良いのでは。また、モルックに関する内容を会話に織り交ぜた方が良いと思った。

事務局：番組の前半と後半でメリハリを付ける制作意図があったが、番組が分断されているように感じるというご意見を受け、今後の構成について検討したい。

委員：番組冒頭から長い時間、モルックではなく、企業が紹介されることに違和感を覚えた。初めて見た人にはモルックのルールが分かり難い。出演者の1人が解説的役割であれば、視聴者のモルックへの知識がより深まるのではと思う。また、スロー再生のシーンで解説があったり、モルックの投げ方についても、説明があればと思う。

事務局：出演者も、ルールに関するコメントをしながら撮影をしているが、細かいルールを伝えられていなかったと思われるため、出演者にルール説明の役割を与える事やモルックの解説方法についても改善を検討していきたい。

委員：若年層が地元企業に就職しないという社会的問題がある。そのような若年層が紹介企業に興味を持って貰えるようなアイデアがあればさらに良いのではないか。

事務局：市民が知っているようで知らない情報を発信していきたいと思っており、下関市内の断熱材施工業者や山口県の酪乳業などの企業を紹介している。今後の構成にも反映していきたい。

委員：新しく起業したお店の紹介などもしてみてもは。下関市役所前にあるカフェではモルックを無料で貸出していて、市役所前広場で体験できるので、紹介をしても良いと思う。対決形式であれば、勝ったら企業や店のPRができるようなゲーム性を持たせてみては。

事務局：同様の企画を行った事がある。番組リポーター側が企業に勝った場合、プレゼントの提供を企業側にお願いしたところ、出演を躊躇されるケースも多々あり、参加のハードルを上げてしまった過去がある。今後、ゲーム性を持たせるかどうか含めて検討したい。

委員：市内で就職を希望する人向けの企業PRの場となれば良いと思う。マスクの着用について感染の問題がなければ出演者の顔が見えた方が良い。

事務局：出演いただいた企業の方から、学生へのPRに使用したいとの声もある。下関市民にとって有益な情報を発信していきたい。マスク着用は、屋外で周囲に人がいない場合は見直してもよいかもしれない。

委員：番組を見て、工場で製品ができる過程を初めて知ることができた。どこでモルックができるかの紹介があればいいと思う。

事務局：市役所前広場でモルックができるため、1月放送で紹介する予定にしている。

5. 今後の番組トピックスについて

「第 41 回 下関市内中学生私の意見発表会」12 月放送予定

「第 2 回 enjoy YAMAGUCHI ペア・スクランブルゴルフ大会」12 月放送予定

「新春特別番組 年頭挨拶 2023」1 月放送予定

「モルックしませんか!？」特別編（前田市長出演）1 月放送予定

「下関市議会議員選挙 開票速報」2023 年 2 月 5 日予定

《質疑応答》

委員：J:COM チャンネルは、関門エリアの情報を発信するのが本来の強みだと思う。
台風などの災害時などは、J:COM では関門の交通情報などを発信してくれる。
（平時から）関門海峡を跨ぐ情報を発信して欲しい。

事務局：門司を中心に北九州の情報は発信しているが、単発的ではあったため、
前向きに検討させて頂く。

委員：J:COM チャンネルとして、今後も関門エリアに共通した情報を発信してもらえ
たらと思う。質問ではなく、考えとして述べました。

事務局：今後も関門エリアに共通した情報を発信していけるように努力する。

委員：「第 41 回 下関市内中学生私の意見発表会」は誰をターゲットにして放送時間
を編成しているのか。
日曜日の 18 時は普段子供と外出しているため視聴できない。

事務局：貴重なご意見として承り、参考にさせて頂く。

委員：県内の大学生が地元へ就職する割合が低い。
地元企業を紹介できる番組を作って欲しい。

事務局：貴重なご意見として承り、検討させて頂く。

6. 閉 会

以上